



## 関西国際空港がスカイトラックスの国際空港評価 2 部門において世界第 1 位！

～手荷物取扱い部門では 5 年連続第 1 位に～

関西エアポート株式会社は、イギリスに拠点を置く航空サービスリサーチ会社、スカイトラックス社が実施した国際空港評価「ワールド・エアポート・アワード 2019<sup>※</sup>」において、関西国際空港が「ベスト・ローコスト・ターミナル 2019」「ベスト・バゲッジ・デリバリー 2019」の 2 部門で第 1 位を受賞したことをお知らせいたします。

### ○「ベスト・ローコスト・ターミナル 2019」

本賞は、LCC 利用に特化したターミナルが評価対象で、関西国際空港は 2015 年・2018 年に続き 3 回目の受賞となります。2012 年 10 月に日本初の LCC 専用ターミナルビルとしてオープンした第 2 ターミナルビル（2017 年 1 月に国際線部分を拡張）は、国内空港で初となるウォークスルー型免税店舗や、手荷物検査を効率化するスマートレーンを導入しています。これらの快適な空間づくりに向けた取り組みが、評価につながったと考えています。

### ○「ベスト・バゲッジ・デリバリー 2019」

本賞は、手荷物受け取りまでの待ち時間、手荷物受け渡しの効率、ロストバゲッジの対応などが評価対象で、関西国際空港は 2015 年から 5 年連続で受賞しています。この度の評価や、関西国際空港が起因となるロストバゲッジが開港以来ゼロという記録は、技術系社員や航空会社、グランドハンドリング会社をはじめとする関係者の日々の丁寧な作業の賜物と考えています。

関西エアポート株式会社は、引き続き、空港を利用されるお客様が快適で楽しい時間を過ごせるような環境づくりを進め、新しい旅の体験を創造してまいります。



授賞式の様子

### ■「ベスト・ローコスト・ターミナル 2019」

- 1 位 関西国際空港（日本）
- 2 位 成田国際空港（日本）
- 3 位 クアラルンプール国際空港（マレーシア）

### ■「ベスト・バゲッジ・デリバリー 2019」

- 1 位 関西国際空港（日本）
- 2 位 成田国際空港（日本）
- 3 位 東京国際（羽田）空港（日本）

大阪国際空港においても「ベスト・ドメスティック・エアポート」部門（国内線空港総合ランキング）において、3位にランクインいたしました。

■「ベスト・ドメスティック・エアポート 2019」

1位 東京国際（羽田）空港（日本）

2位 上海虹橋国際空港（中国）

**3位 大阪国際空港（日本）**

■その他関西国際空港に関するノミネート

- ・ベスト・エアポート（旅客数 2000 万人～3000 万人規模）部門 1位
- ・ベスト・ユニバーサル設備部門 3位
- ・ベスト空港スタッフ部門 6位
- ・ベスト・クリーン空港部門 9位
- ・ベスト保安検査部門 9位
- ・ベスト出入国審査部門 10位
- ・ベスト・ウェブサイト&デジタル・サービス部門 10位

※ワールド・エアポート・アワード 2019

世界の 550 空港を対象に、100 ヶ国・地域の航空旅客から回収したアンケート結果に基づく満足度調査。

---

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社 企画・管理部 コーポレート・コミュニケーションズ

※4月1日より部署名が変更となりました

Tel : 072-455-2201

25 80 13  
KIX ITAMI KOBE



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: [www.kansai-airports.co.jp/](http://www.kansai-airports.co.jp/) をご参照ください。

#### 関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス40%、 ヴァンシ・エアポート40%、 その他の出資者20% <sup>1</sup>
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO エマヌエル・ムノント		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

#### 関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO エマヌエル・ムノント		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



#### オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界38カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、45空港の開発・運営を行っています。同社の空港ネットワークを構成するフランス、ポルトガル（リスボンのハブ空港含む）、イギリス、スウェーデン、カンボジア、日本、アメリカ合衆国、ドミニカ共和国、コスタリカ、チリ、そしてブラジルの空港には、合計で250社を超える航空会社が就航し、2017年の旅客者数は1億8,000万人にのびます。

ヴァンシ・エアポートは総合インテグレーターとして、1万2,000人のスタッフの専門知識と経験を駆使し、空港の開発・資金調達・建設・運営に当たっています。またその投資力、国際ネットワーク、ノウハウを生かして既存空港の運営と機能を最適化し、施設拡充や新規建設を行っています。

2017年の連結売上高は14億ユーロ、グループ全体の売上高は32億ユーロ（関連会社含む）に達しました。

詳細は [www.vinci-airports.com](http://www.vinci-airports.com) をご覧ください。

<sup>1</sup> 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構